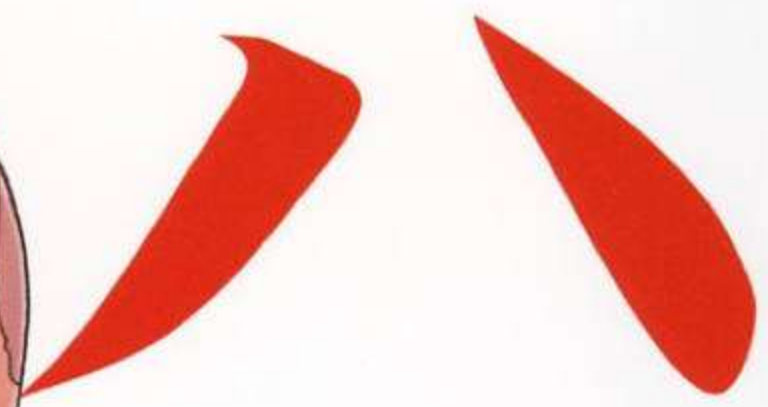




は



に

成人向け
adult only

Quick kick Lee

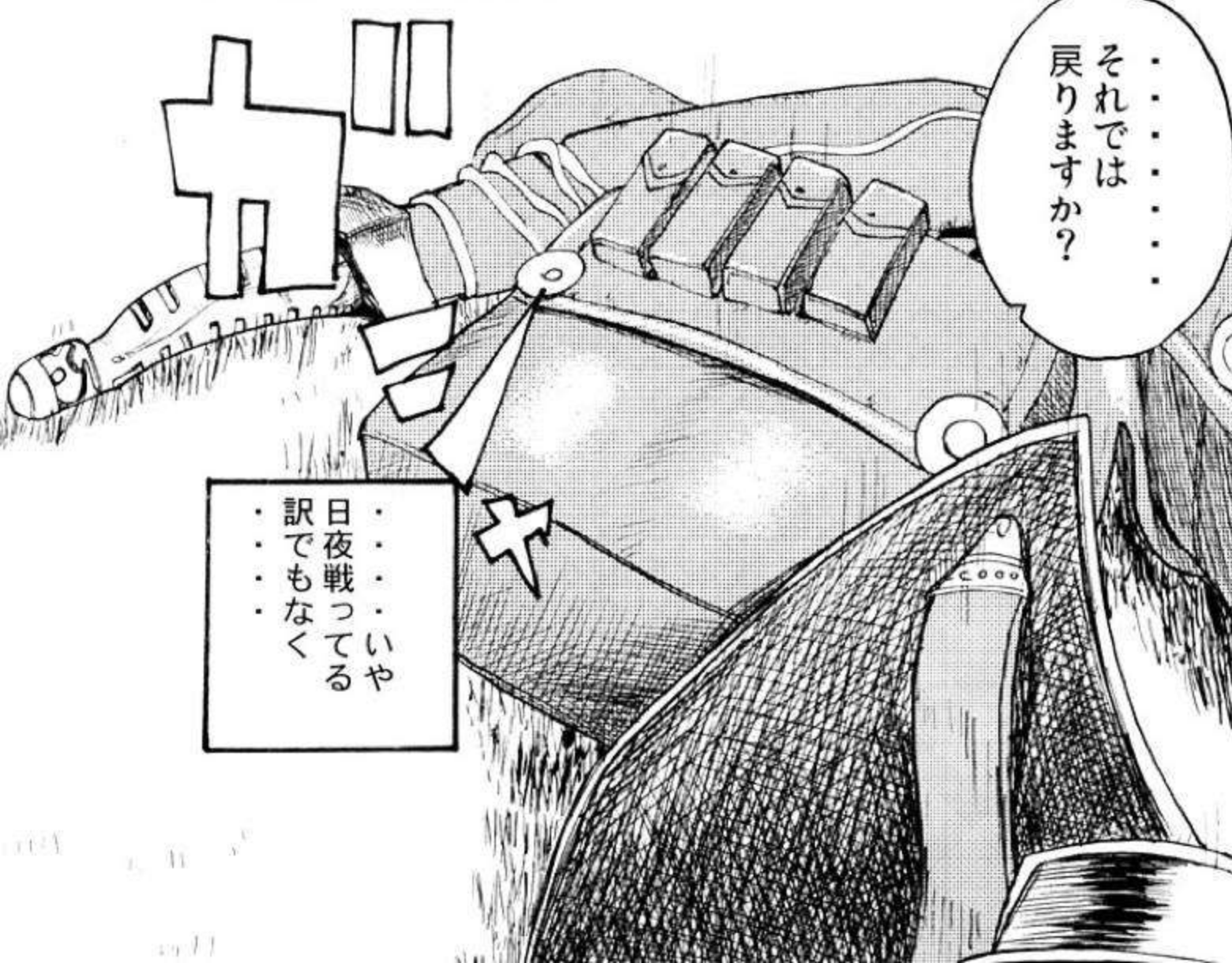


・アイシヤ様
どうやら
この辺りには
何もないようです

僕はトリスタン
国を焼かれ
灰の体になっても
王女の盾になっても
日夜戦っている

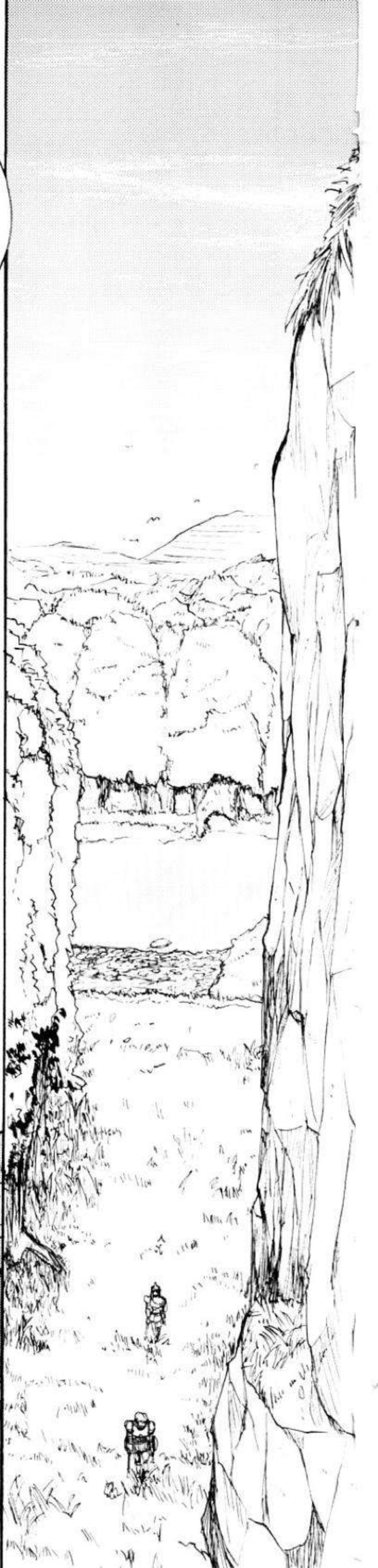


.....



.....
それでは
戻りますか？

.....いや
日夜戦ってる
訳でもなく





二人だけの時は
ちよつと違った
関係になる

うわはあ

・・・んもう
分かってて
言ってますよね

し・・・しかし
アイシヤ様・・・



僕は特に
優秀でもないし
身分だって
高くないけれど



あと二人の時は
いつも通りに
話してて言ってる
でしょ？



・・・しかし
良いのですか？
他のチームとか
そのまま

今日は彼らの
訓練ですので
大丈夫です



親が城で
働いていた事で
運良く幼い頃から
知り合う事が出来た



・・・ふふ
そんな心配しても
こっちはこんなに
期待で膨らんでいますよ



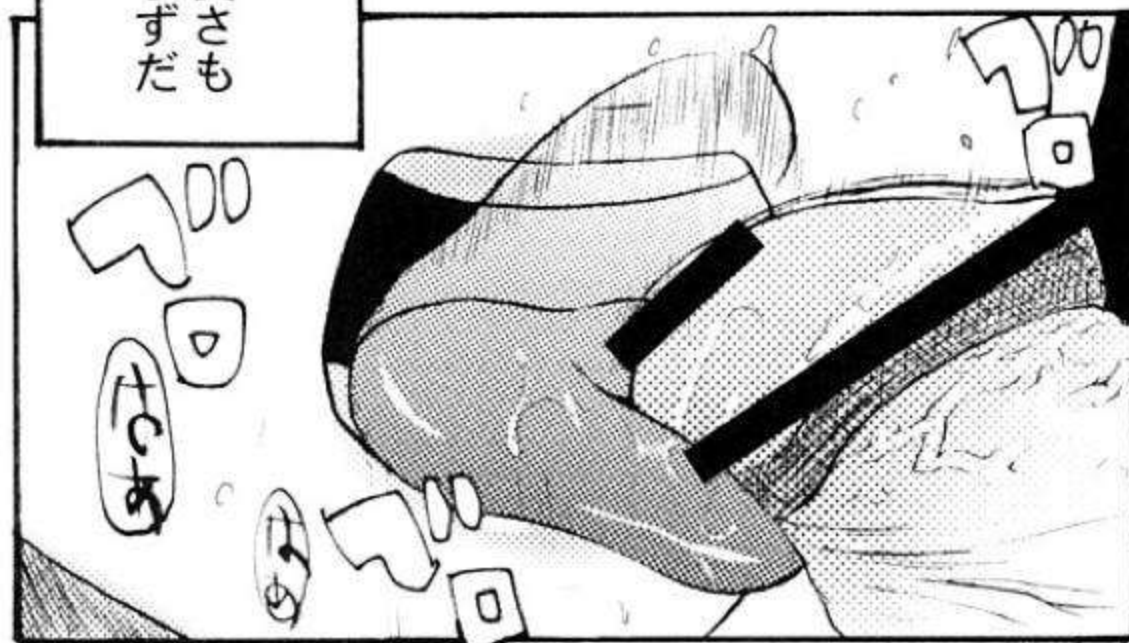
・・・
いいのかなあ

僕が仕えるはずの
主が僕のモノを
啜えるなんて・・・
よくないよなあ

23



王女の
手際の良さも
相変わらずだ



う！・・・灰の体になってもこの気持ち良さは変わらない



・・・そして
出そうになると
快感と罪悪感が
せめぎ合う所も



や・・・やつぱり
ダメです！
こんな事では！



ア・アイシヤ様
には自分より
ふさわしい方が
居るはずで



一国の王女に
こんな事は
出来ません

いや・凄く
嬉しいんですが
その・・・



では
コレでも嫌
ですか？

ふーん
そうですか

んんん！





もう私の胸には
触りたくないの
ですか？

ゴッ



くっくっくっ



まったく
そんな心配
いらないの

ふふ

結局 自分の
欲望に負けてしまう
所も相変わらずだ

ふふ



僕のことを
見透かしてるだろ？

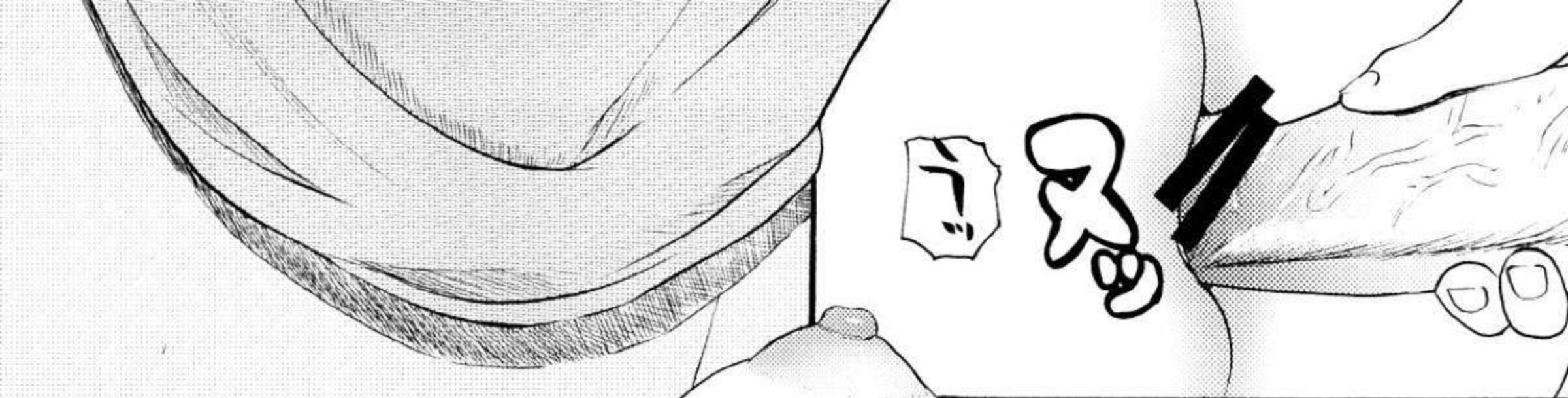


ふふ・でも
少しだけ心配
しました



ウソだ
アイシヤは
僕の事を知り
尽くしている

はい
これがしたいの
でしよう？



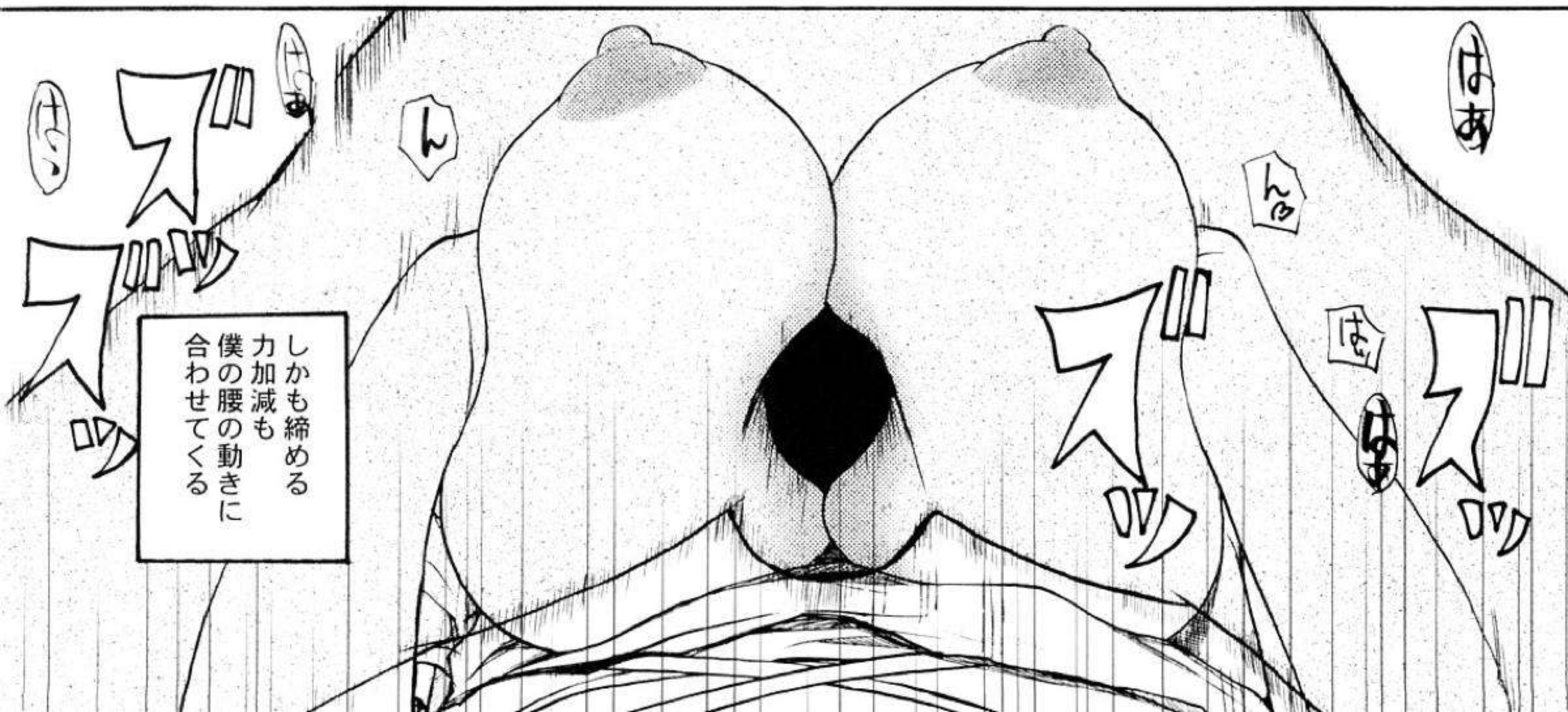
アッ
アッ

く・・やっぱり
アイシヤの胸は
魅力的すぎる



アッ
アッ
アッ

凄い・・
さっきよりも
カチカチに
なってますよ



アッ
アッ
アッ

しかも締める
力加減も
僕の腰の動きに
合わせてくる

アッ
アッ
アッ



3

そろそろ出して
良いですよ



2

彼女は僕の表情を
見るだけで
何時出るか
分かるらしい



う・うん



は は は は

んん

は は は は

次は私の番
ですよ

スライッ

はい
どうぞ

おちんちんが
元気になるまで
いっぱい舐めて
下さいね

せ・せ・せめて
下着ぐらいは
履いたほうが・

さっきみたいなの
虚勢は言えなくなり
もう彼女の
言うがままだ





彼女が僕の事を
知っているように
僕も彼女の事は
知ってるつもりだ

アッ!

アッ!

ん...

ん...

はああ...
凄い音...

アッ!
アッ!
アッ!
アッ!
アッ!



ふいに
弱点を激しく
攻める

アッ!



最初は中を
ほぐすように
舌をねじ込んで

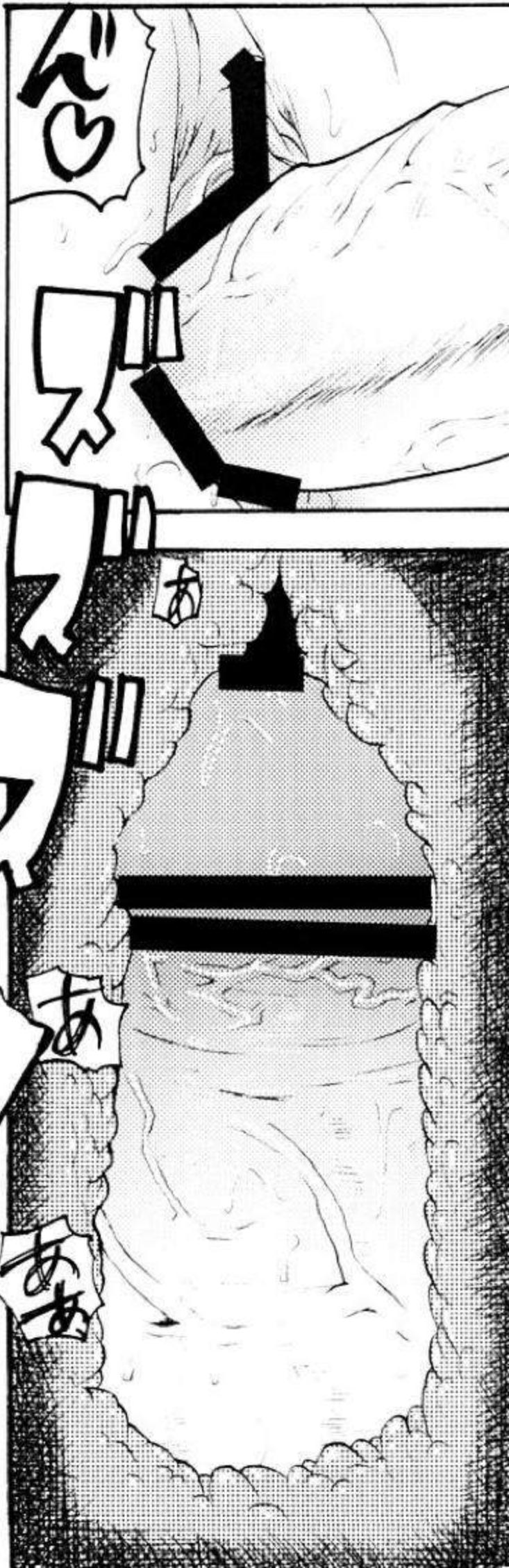
ん...

アッ!

アッ!
アッ!
アッ!



入れる時も
一突き目が好き
みたくで
急に突き入れると
またイッてしまう





力いっぱい締めて
くるので激しく
突いてると
こっちも
イキそうになる

ひゃあ

あぁ

はっ

ん

んあ

あ

ん

ん

あぁ
あぁ
あぁ
あぁ



まだまだ
イクのは
許しませんよ！



あ…あの
私…

後ろから
突いて
欲しいです



どうやら
好きな体位で
イキたいらしい

あ…

め
ん



僕も
彼女を後ろから
犯してると
主従関係が逆転
してるみたいで
凄く興奮する



もっと！
痛くなるまで
突いて下さい！



な・中
出して下さ

もう・げ
限界だ・



う・う
お・お・お



お・お

あ・あ・あ
あ・あ・あ

い・る

う・う
う・う



あ...ああ
精子も灰に
ならなければ
良いのに...

はあ

はあ

あ

はあ

あーん

はあ

あーん

あーん

あーん

あーん

あーん

あーん

あ

はあ

あーん



やはり王女と
一般兵が一緒に
なっても誰も
認めてくれないと
思うの

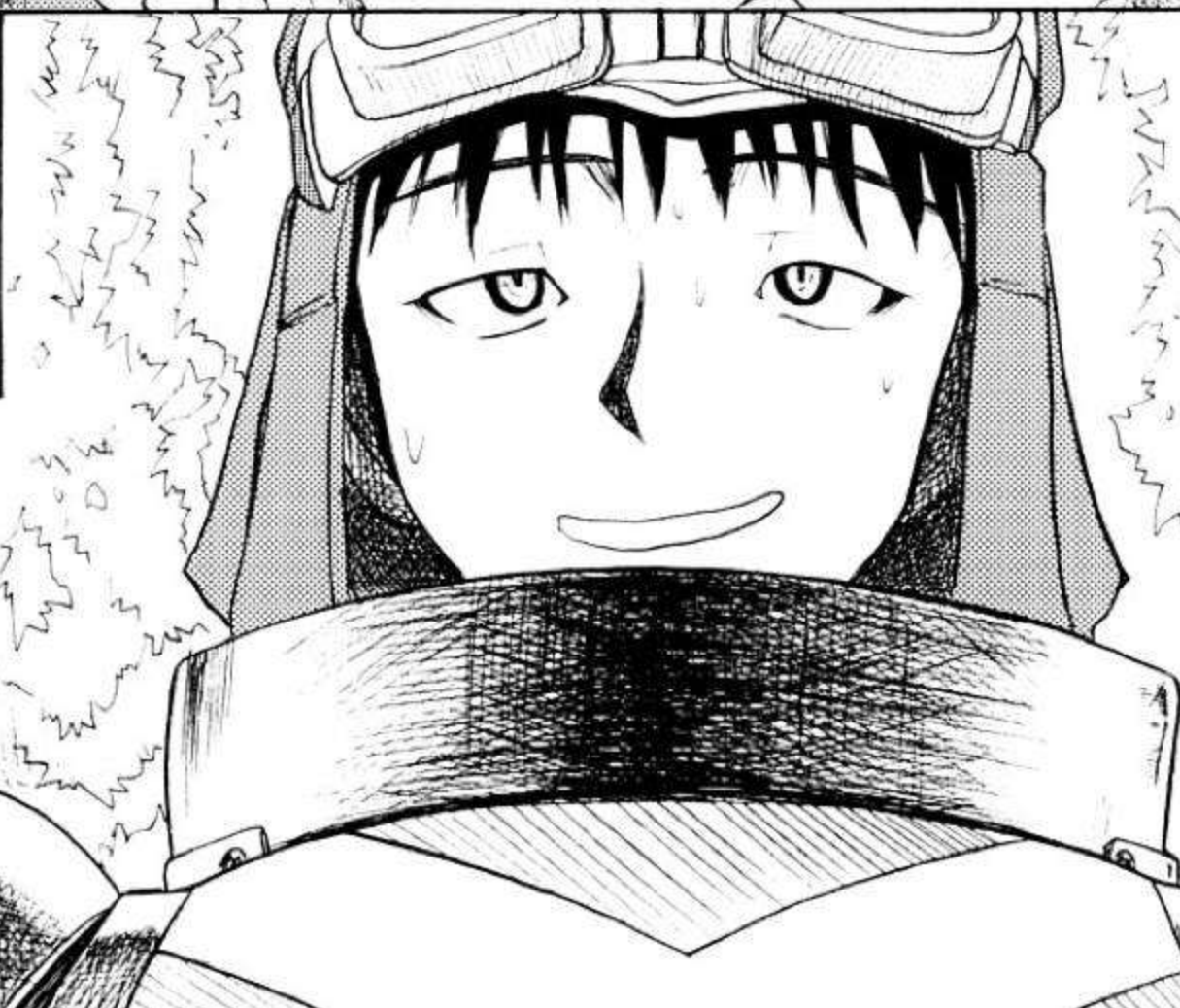


だから
この戦いを
私とあなたで
勝利すれば

国の民はあなたを
私を守りぬいた
英雄として
認めてくれるはず

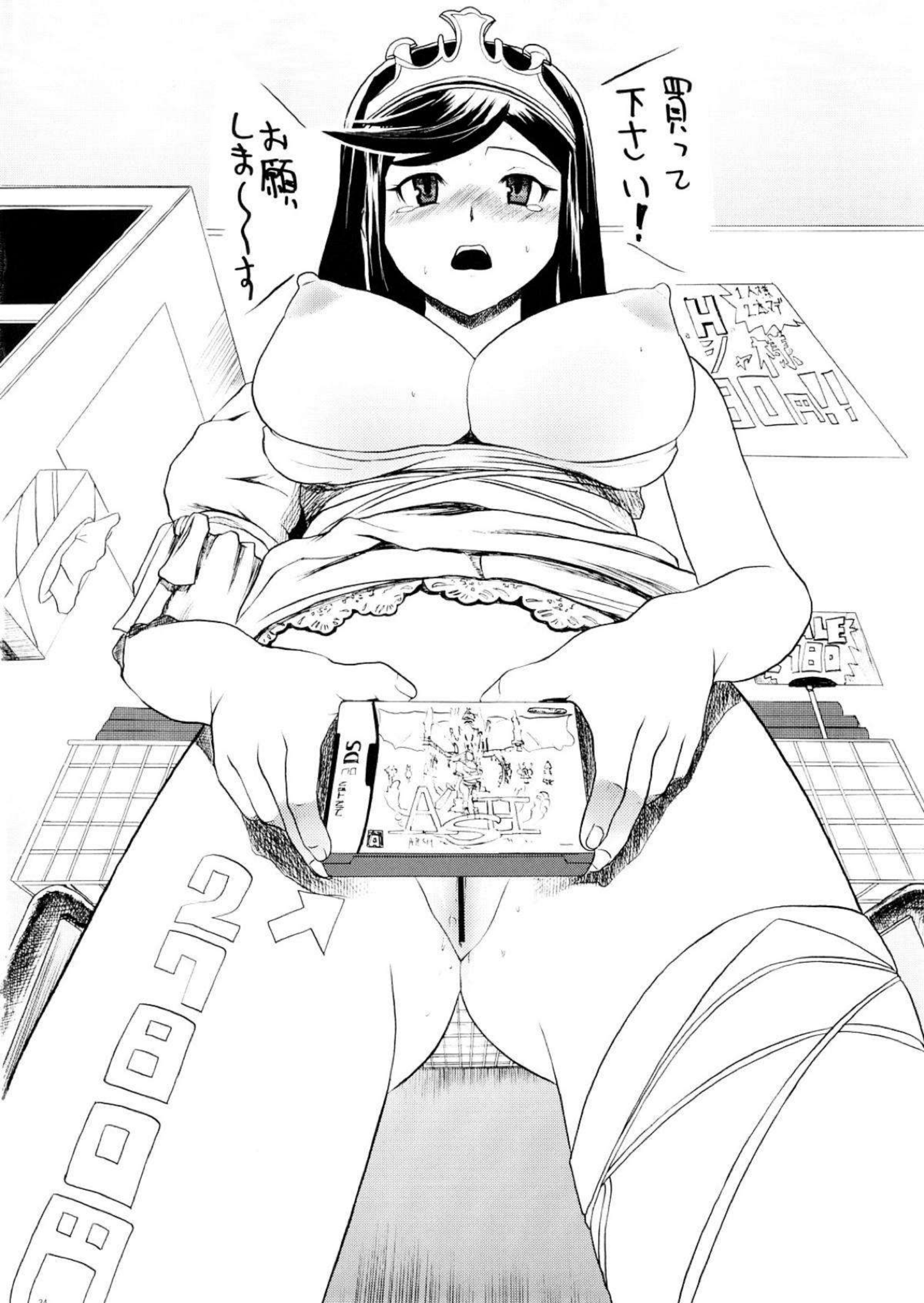
今後も
あなたの活躍を
期待してます

こりゃあ
女王の為に
死ぬより
難しそうだ



まいったな...
幼馴染から
国王になれとの
ご命令だ





お嬢様
〜

お嬢様
〜

NINTENDO DS
ASH
ASH

GUEST

あとがき

どうも吉村竜巻です。
まずはこの本を読んで頂いて誠に有難うございます。

ASHのアイシャ様本でしたが、
ゲームの方は世間の評判はアレですが、
アイシャ様のエロさが、周りの意見よりも
自分の欲望のみで突き進んでみました。

描いてみて、
意外とお姫様モノが好きかもしれないなあ、
と、
新たな自分の趣味が芽生えた感じがしました。

あと、当初はマリティとかも
描きたかったのですが、
当時、ゲームす暇が少なくて、
中盤辺りになってようやく出てきたので
ネタに組み込めず終わってしまったのが
ちょっと心残りです。

自分にしては珍しく、
他にも色々ネタは出てきたのですが
次に描ける時は来るのか……。

奥付

発行誌名 灰はハイに
発行日 2007年12月31日
発行者 吉村竜巻
印刷所 ねこのしっぽ 様
連絡先 e-mail:q_k_lee@yahoo.co.jp

HP:http://www17t.sakura.ne.jp/~q_k_lee

ashes
to
high

Quick kick Lee